

# 八幡仏教会報

## お盆を迎える

— 仏教の教えを聞く場 —

八幡仏教会 会長 石神明

日頃は八幡町八幡仏教会の運営に御支援、ご協力を賜り衷心より厚く御礼を申し上げます。

八幡仏教会報もしばらく途絶えておりましたが、編集陣容も整いここにお届け出来ることになりました。今後この会報を通し情報の提供と、会員相互の交流の場になるよう努めてまいりたいとおもいますので、何卒ご指導賜りますようお願い申し上げます。

早いもので今年もお盆を迎える時期になりました。お盆のはじまりは、「仏説孟蘭盆経」という経典がもと、とされています。この経典の

主人公は、お釈迦さまの弟子の目連さまです。ある時、目連さまは亡き母がどうしているのか神通力を使

つて見てみました。すると哀しいことに、母は餓鬼世界で苦しんでいる姿を見てもありませんか。変わりはてた母の姿を見て目連さまは、なげき哀しみ、どうしたら母を救う事が出来るのか、お釈迦さまに助けを求めました。するとお釈迦さまは、「目連よ

お前の母の罪は重い、お前一人の力では、とても救うことは出来ない、七月十五日に多くの僧を招いて、食物はじめ香油、寝具などとのえ供養しなさい、そうすれば母は救われ

第1号

発行所  
岐阜県郡上市八幡町

八幡仏教会

発行責任者  
会長 石神明

印刷所

八幡仏教会ホームページ  
<http://www.8butsu.jp>

るだろう」と説かれました。お釈迦さまの教えにしたがった結果、母は餓鬼世界から救われました。

くりかえしになります。目連さまの問いに対して、お釈迦さまは「十方の衆僧を招いて、供養せよ」と説かれました。

このことは、自分の母親だけを救うことのみにとらわれていた目連さまに対し、そのような利己的な世界を打ち破りもつと広い世界に出よと説かれているのではないのでしょうか。

と、同時に目連さまは、お釈迦さまの教えを聞くことよって救われたのです。これは、大切なことは、盆とは先祖供養ではなく、仏教の教えを聞くことだということです。

八幡仏教会創立30周年記念

### 追弔会・記念式典

10月6日(土)

会場 郡上八幡文化センター

公演 (仏教落語)、アトラクション等

予定しております。

八幡仏教会創立30周年記念

### とうろう 燈籠流し

8月17日(金) 午後7時より

第一会場 安養寺

第二会場 吉田川宮ヶ瀬付近

# 葬式を考える

八幡仏教会 事務局長 高橋 教雄

今葬祭場建設によって共同体儀礼であった葬送儀礼は大きく変わりつつある。また、生死を医療との関係のみでとらえる科学的風潮もある。さらに葬送は親族に対しての愛情表現の場として葬送の意味が喪失し、葬式は内容を伴わない外面だけという批判から葬送の無用論・簡易論がでてきた。しかし、葬送儀礼は必ずしも外面的で内容を伴わない事ではない。長い時間に民間信仰や習俗が仏教体系に取り入れられ成立したものであり、日本人の生死観に基づいたものである。人間という存在は死とともに無くなるのではない。霊魂は神仏祖先とともにあり、葬送参加者は死を確認し共同体の構成員の死の状況への対応、儀礼を通して死の意味を考えたのである。

「葬式仏教」との批判はあたらぬ。仏教が葬送に型を与える事は、死者の霊の存在に自らの生き方を照射し、現代の我々の生き方を相対化することにあるのである。

## 八幡仏教会ホームページのお知らせ

八幡仏教会のホームページがリニューアルされてから、およそ1年が経ちました。八幡仏教会の最新情報や13ヶ寺の紹介などを掲載しておりますので、ご覧ください。

<http://www.8butsu.jp>

「八幡仏教会」で検索してもジャンプできます。

八幡仏教会

検索

## 長敬寺

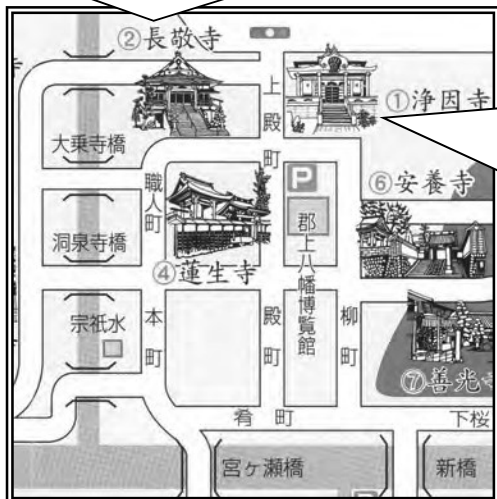


慶長六年(1601)に八幡領主遠藤慶隆は、東常縁の玄孫が出家して、正勸坊正欽と号し、飛騨の照蓮寺に留錫していると聞き、招請し当寺を創建して、菩提所となし、その影像を安置した。美並町乗性寺とともに郡上における東氏有縁・浄土真宗照蓮寺派の触頭の寺院として重きをなした。八幡城主遠藤慶隆の墓がある。  
〒501-4212 八幡町職人町 742 ☎65-2440



八幡仏教会の十三ヶ寺を番号に分けて紹介いたします。

# 十三ヶ寺紹介



## 浄因寺



安養寺の九世頭了の俗弟は分家して垣見氏と名乗り、浄因寺を建立した。代々安養寺の有力法中として同寺と共にあって活動した。

〒501-4213 八幡町殿町 49

☎65-2861



平成19年度八幡仏教会予算案

【収入の部】

科 目	前年度予算	今年度予算	増 減	備 考
繰越金	447,977	316,636	△131,341	
会費収入	950,000	950,000	0	
事業収入	450,000	1,150,000	700,000	
内				
花まつり	50,000	300,000	0	
灯籠流し	300,000	700,000	0	
追弔会	100,000	100,000	0	
訳				
その他	0	700,000	700,000	積立金より
雑収入	50,000	50,000	0	
合計	1,897,977	2,466,636	568,659	

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
事業部費	750,000	1,350,000	600,000	
内				
花まつり	250,000	200,000	△50,000	
灯籠流し	300,000	300,000	0	
追弔会	200,000	150,000	△50,000	
訳				
その他	0	0	700,000	30周年記念行事
総務部費	50,000	50,000		
教化広報費	150,000	200,000		
事務費	50,000	50,000		
会議費	250,000	250,000	△50,000	
渉外費	200,000	200,000		
備品費	50,000	50,000		
積立金	200,000	200,000		
予備費	197,977	116,636	△81,341	
小計	1,897,977	1,897,977	568,659	
繰越金	0	0	0	
合計	1,897,977	2,466,636	568,659	

《あとがき》

前回発行から大変時間がかかりましたが、ようやく八幡仏教会報を発行することができました。今年度は八幡仏教会の創立三十周年となり、記念事業もあります。次号以降では行事の報告等も出来れば、と考えております。(は)

平成18年度八幡仏教会収支決算書

平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
繰越金	447,977	447,977	0	
会費収入	950,000	846,500	△103,500	1口500円
事業収入	450,000	451,442	1,442	
内				
花まつり	50,000	29,550	△20,450	申込205人志、賽銭
灯籠流し	300,000	313,392	13,392	137基、志、賽銭
追弔会	100,000	108,500	8,500	志
訳				
その他	0	0	0	
雑収入	50,000	132,135	82,135	懇親会、購入金、利息
合計	1,897,977	1,878,054	△19,923	

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
事業部費	750,000	732,887	△17,113	
内				
花まつり	250,000	276,452	26,452	茶菓、お礼、行灯、景品
灯籠流し	300,000	294,235	△5,765	灯籠、足燈、お札、印刷
追弔会	200,000	162,200	△37,800	供物茶、お札、行灯
訳				
その他	0	0	0	
総務部費	50,000	14,660	△35,340	監査
教化広報費	150,000	60,480	△89,520	ホームページ
事務費	50,000	36,194	△13,806	通帳費、事務用品、コピー
会議費	250,000	213,022	△36,978	世話人会、役員会、懇親会
渉外費	200,000	236,200	36,200	長文木、会費、再婚文、香典
備品費	50,000	67,975	17,975	旗ポール、秋迎像
積立金	200,000	200,000	0	八信
予備費	197,977	0	△197,977	
小計	1,897,977	1,561,418	△336,559	
繰越金	0	316,636	316,636	平成19年度へ
合計	1,897,977	1,878,054	△19,923	

積立金合計 金 3,682,631 円(定期貯金)

八幡仏教会 平成 18 年度 収支決算について上記のとおり報告します。

平成 19 年 3 月 23 日 八幡仏教会 会計 山田 豊造

会計 古瀬 武二

監査の結果 正確であることを認めます。

平成 19 年 3 月 23 日 八幡仏教会 監査 太田 良蔵

監査 杉下 義昭